Rimini Street

リミニストリート、2021年度第4四半期及び通期決算を発表

第4四半期の純収益:9,930 万ドル(前年同期比13.0%増) 2021 年会計年度期の純収益:3億7,440 万ドル(前年比14.6%増) 売上総利益率:63.6%(前年度61.4%から増) 2021 年会計年度期の営業キャッシュフロー:6,690 万ドル(前年比59.0%増) 2021 年12月31 日現在の顧客数2,849 社(前年比14.6%増)

ラスベガス、2022 年 3 月 2 日- エンタープライズソフトウェア製品とサービスを世界的に提供する、Oracle および SAP ソフトウェア製品の第三者保守サポートの業界リーダーで、Salesforce のパートナーである <u>Rimini Street, Inc.</u> (Nasdag: RMNI) は、本日、2021 年度第 4 四半期および 2021 年通期の決算を発表しました。

リミニストリートの共同設立者、最高経営責任者(CEO)兼取締役会長である Seth A. Ravin(セス A.ラビン) は、次のように述べています。「2021 年第4 四半期および通年では、ガイダンスを超える記録的な収益、利益率の 拡大、強力な収益の維持、およびキャッシュフローの創出という類のない組み合わせを達成しました。」「私たち は、リミニストリートのエンタープライズソフトウェアサポートソリューションのポートフォリオを拡大するため の強力な機会を引き続き見ています。また、グローバルな新規および既存のクライアントにフルソリューションポ ートフォリオを立ち上げ、販売し、提供するための市場開拓能力を構築し、成熟させ続けています。」

リミニストリートの最高財務責任者である Michael L. Perica (マイケル L.ペリカ)は、次のように述べています。 「純利益はさらに4四半期連続で増加し、2021年末時点で1億1,960万ドルという記録的なキャッシュでバランス シートをさらに強化し、本日、最大1,500万ドルの普通株式買戻し計画を発表しました。」

「さらに、通年では、記録的な純利益、調整後 EBITDA、営業キャッシュフローおよびキャッシュの創出を達成し ました。また、本日、2022 年第1四半期および通年の収益に関するガイダンスを発表し、営業キャッシュフローの 向上と1株当たり利益の向上という長期目標への継続的な取り組みを確認します。」

2021年第4四半期の財務ハイライト

- 2021 年第 4 四半期の純収益は、前年同期の 8,780 万ドルから 13.0% 増収の 9930 万ドル。
- 2021 年第4四半期の年間経常収益は、前年同期の3億4900万ドルから12.6%増収の3億9300万ドル。
- 2021 年 12 月 31 日現在の顧客数は、2020 年 12 月 31 日の 2,487 社から 14.6% 増の 2,849 社。
- 2021年12月31日までの12ケ月間の収益維持率は、2020年12月31日までの同期間と変わらず92%。
- 2021 年第4四半期の売上総利益率は、前年同期の61.8%に対し65.1%。
- 2021 年第4四半期の営業利益は、前年同期の450 万ドルに対し1270 万ドル。
- 2021 年第 4 四半期の非 GAAP ベースの営業利益は、前年同期の 1190 万ドルに対し 1940 万ドル。
- 2021 年第4四半期の純利益は、前年同期の250万ドルに対し7010万ドルの純利益。
- 2021 年第 4 四半期の非 GAAP ベースの純利益は、前年同期の 1110 万ドルに対し 7780 万ドル。
- 2021 年第 4 四半期の調整後 EBITDA は、前年同期の 1290 万ドルに対し 1930 万ドル。

- 2021 年第4四半期の普通株主に帰属する一株あたりの当期純利益および潜在株式調整後利益は、それぞれ、前年同期の0.06ドルの純損失に対し0.81及び0.77ドル。
- 2021 年 12 月 31 日時点の従業員数は、前年比 16.9% 増の 1,666 人。

2021年通期の財務ハイライト

- 2021年通期の純収益は、前年度の3億2680万ドルから14.6%増収の3億7440ドル。
- 2021年通期の売上総利益率は、前年度の61.4%に対し63.6%。
- 2021年通期の営業利益は、前年度の1790万ドルに対し2680万ドル。
- 2021年通期の非 GAAP ベースの営業利益は、前年度の 4110 万ドルに対し 5500 万ドル。
- 2021年通期の純利益は、前年度の1160万ドルに対し7520万ドル。
- 2021年通期の普通株主に帰属する一株あたりの当期純利益および潜在株式調整後利益は、前年度の 0.21 ドルの純損失に対し、それぞれ 0.54 ドル及び 0.51 ドル。
- 2021 年通期の非 GAAP ベースの純利益は、前年度の 3620 万ドルに対し1億 760 万ドル。
- 2021 年通期の調整後 EBITDA は、前年度の 4260 万ドルに対し 5580 万ドル。

本プレスリリース記載の非 GAAP ベースの財務指標を、最も直接的に対応する GAAP ベースの財務指標に合わせ て照合した数値を本プレスリリース末尾の財務諸表に掲載しています。これらの指標の意義に関する当社の見解と 計算方法については、英文リリースの「About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics」の項目をご覧 ください。

2021年第4四半期の企業活動のハイライト

- 米国特許庁が、<u>リミニストリート AI サポートアプリケーション</u>の新しい特許を当社に付与したことを発表。これにより、ケースの解決時間が平均 23%短縮され、業界をリードするクライアントエクスペリエンスを提供できるようになります。第4四半期に、当社のサポート提供に対する顧客満足度の平均評価は、5.0 点満点中 4.9 点を達成し、当社のクライアントオンボーディングサービスに対する顧客満足度の平均評価も 5.0 点満点中 4.9 点を達成しました(最高点 5.0 点)
- リミニストリートに切り替えた代表的な新規クライアント、またはリミニストリートとの契約を拡大した
 既存のクライアントは以下の通り:
 - 。 <u>CHG Healthcare</u>:米国最大の民間医療スタッフ会社
 - <u>DPaschoal Group</u>: ブラジルの主要な自動車部品およびサービス小売チェーン
 - 。 <u>Korean Air</u>: 韓国最大で、世界の航空業界をリードするグローバル航空会社
 - 。 <u>Philippine Airlines</u>: フィリピンの最大手航空会社
 - 。 <u>Open Universities Australia</u>: オーストラリアの主要なオンライン高等教育機関
 - 。 <u>Mitsubishi Corporation Life Sciences</u>:日本を代表する食品原料メーカー
 - <u>ENEX</u>: 韓国の大手家具メーカー
- 9,700 件以上のサポート案件を解決し、32 か国、約 31,000 件の税、法律、規制に関するアップデートを提供
- <u>Eric Helmer</u>を最高技術責任者(CTO)に任命し、最高技術責任者室(OCTO)を設立。<u>Kevin Mease</u>を最高 製品責任者(CPO)に、<u>Bill Carslay</u>をグローバルプロフェッショナルサービスのGVP&GMに任命。<u>Frank</u> <u>Reneke</u>がオラクルサービス担当GVP&GM、<u>Jennifer Perry</u>がSAP担当GVP&GM、<u>Emmanuel Richard</u>が北 米担当SVP&シアターGM、<u>Gala Lyne</u>が北米-東部担当GVP&リージョナルGMと発表。

- 「第三者エンタープライズソフトウェアサポートサービス企業オブザイヤー」で Frost & Sullivan Best Practices Award を受賞。
- 好きなコンピューターサービス会社に対して贈られる 2021 People's Choice Stevie® Awards を受賞
- Rimini Street UK は、2021 UK's Best Workplaces™でトップ 10 に選ばれ、企業の社会的責任、雇用保障、従業員エンゲージメントプログラムで高く評価されました。
- 世界中の多数の CIO および IT および調達リーダーのイベントで講演を実施。
- 自己資金による Rimini Street Foundation を通じて、すべての人に均等な機会を提供するという会社の使命を 推進するために、寄付金、ボランティア活動、現物寄付を提供し、世界中の慈善団体を支援。

事業見通し

当社は、2022 年第1四半期の収益見通しを9,500 万ドルから9,600 万ドル、2022 年通年の収益見通しを4億ドルから4億1,000 万ドルの範囲と予想しています。

ウェブキャストおよびカンファレンスコールによる情報の提供

リミニストリートは、2022 年 3 月 2 日、米国東部標準時午後 5 時、太平洋標準時午後 2 時より、カンファレンスコールとウェ ブキャストを実施し、2021 年第 4 四半期業績および 2021 年通期の最新の業績について説明いたしました。本イベントのラ イブウェブキャストは、リミニストリートの IR(投資家情報)サイト(https://investors.riministreet.com.)でご視聴いただけま す。当該イベント終了後、ウェブキャストの動画を少なくとも 90 日間公開します。

非 GAAP ベースの財務指標の使用について

本プレスリリースには、「非 GAAP ベースの財務指標」が含まれています。非 GAAP ベースの財務指標は、包括的な会計規 則や会計原則に基づくものではありません。この非 GAAP ベースの情報は補足情報として掲載するものであり、GAAP(一 般に認められた米国会計原則)で義務付けられる開示要件に則る業績指標の明示を意図するものではありません。非 GAAP ベースの財務指標は GAAP に従って算定された財務指標の追加情報とみなすべきものであり、その代替情報また はそれに優先する情報とみなすべきものではありません。本プレスリリースの財務諸表では、GAAP ベースの数値を非 GAAP ベースで調整した数値で掲載しています。また、「非 GAAP ベースの財務指標と特定の重要指標について」("About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics")の項目で、当社の非 GAAP ベース財務指標についてご説明して います。

リミニストリートについて

リミニストリート (Rimini Street, Inc. (Nasdaq: RMNI)) は、エンタープライズソフトウェア製品およびサービスの グローバル・プロバイダーであり、Oracle および SAP ソフトウェア製品に対する第三者保守サポートにおいて業界 をリードしており、また、Salesforce のパートナー企業でもあります。リミニストリートは、高品質で応答性の高 い、統合されたアプリケーションマネジメントおよびサポートサービスを提供することで、エンタープライズソフ トウェアのライセンシーの大幅なコスト削減、技術革新のためのリソースの解放、より良いビジネス成果の達成を 可能にします。これまでに、Fortune 500、Fortune Global 100、中堅企業、公共セクター組織等を含む幅広い業界の 4,400 以上の組織が、信頼できるアプリケーション・エンタープライズ・ソフトウェア製品およびサービスのプロ バイダーとしてリミニストリートを利用しています。詳細は、<u>http://www.riministreet.com</u>をご覧ください。また、 Twitter (@riministreet)、Facebook、LinkedInでリミニストリートをフォローしてください。(IR-RMNI)

将来見通しに関する記述

本プレスリリースには、過去に関する事実ではなく、1995年米国民事証券訴訟改革法のセーフハーバー規定に定義 する将来見通しに関する記述が含まれています。通常、将来見通しに関する記述には、「かもしれない」、「はず だ」、「だろう」、「計画する」、「意図する」、「予知する」、「考える」、「推定する」、「予測する」、

「可能性」、「思われる」、「求める」、「継続する」、「将来」、「~する」、「期待する」、「見通し」など の単語や、その他類似した語句や表現が使用されます。これらの将来見通しに関する記述には、将来の出来事、市 場規模、将来的な機会、グローバルでの拡大およびその他の成長に関する取り組み、およびそれら取り組みに対す る当社の投資についての期待に関する記述を含みますが、これらに限定されるものではありません。これらの記述 は、様々な仮定および経営陣の現時点の期待に基づいており、実際の業績を予測するものではなく、過去に関する 事実に基づく記述でもありません。これらの記述は、リミニストリートのビジネスに関連する多くのリスクおよび 不確実性に左右されるものであり、実際の結果は大きく異なる可能性があります。 これらのリスクおよび不確実性 としては、次のもの(但しこれらに限定されない)が挙げられます。当社の普通株式買戻しプログラムにおける買 戻しの有無、買い戻される株式数とそのタイミング、及び当該プログラムを通して株主価値を上げる能力。信用枠 の継続的な債務返済義務、財務制限条項および業務制限条項が当社の事業に与える影響および関連する金利リスク (例えば LIBOR の使用廃止および他の金利ベンチマークへの移行による不確実性を含む)。COVID-19のパンデミ ックとそれに関連する経済的影響が当社の事業に与える業務的、財務的影響、及び長引くパンデミックに対応する 政府当局、顧客または他者の対策。特定地域のテロや地政学的行動を含む当社の事業または当社の現在および将来 の顧客の事業を混乱させる破局的な出来事。リミニストリートが活動するビジネス環境における変化(リミニスト リートが活動する業界に影響を与えるインフレや金利、一般的な財務、経済、規制、および政治的な状況などを含 む)。既存訴訟、または新規訴訟における不利な展開。好条件で追加のエクイティ又はデットファイナンスによる 資金調達の必要性および可能性と当社が成長するための取り組みとして、投資の増加に資金を提供するために、事 業からキャッシュフローを生み出す能力。当社の新規信用枠を含む流動性の基準を満たす現金および現金同等物の 充足性。財務報告に係る内部統制の有効なシステム維持する能力、および内部統制の重要な弱点を修正する能力。 租税法の改正及び当社社が取る税務ポジションの不利な結果を含む法律および規制の改正、または当社が税務上の 出来事について適切な引当金を設定できない場合。競合製品と価格設定。増益管理の困難性。将来的に展開するこ とが期待されている製品およびサービスの他、Application Management Services (AMS)を含む直近に発表した製品 およびサービスの顧客の採用。リミニストリートの経営陣の終任。当社が有能な人材を引き付け確保する能力の有 無。リミニストリートの株式の長期的な価値の不確実性。ベンダーが提供するソフトウェア・サポートやマネージ ド・サービスの契約更新サイクルなど、季節的な動向が業績に与える影響。当社の情報技術システムに対する不正 アクセスを防止する能力、当社の従業員や顧客の秘密情報を保護する能力、プライバシーおよびデータ保護規制を 遵守する能力の有無。リミニストリートが2022年3月2日に証券取引委員会に提出したリミニストリートのForm 10Kによる年次報告書の「Risk Factors」に記載しているリスク事項、および適宜それら事項について将来的な Form 10-Kによる年次報告書、Form 10-Qによる四半期報告書、Form 8-Kによる最新の報告書およびリミニストリ ートが米国証券取引委員会に提出するその他の報告書によって更新される事項。さらに、将来見通しに関する記述 には、本プレスリリースの発表時点でのリミニストリートの将来の事象と展望に関する期待、計画または予測、お よび考えが示されています。リミニストリートは、後発事象や今後の進展がリミニストリートの評価を変える原因 になると予想しています。ただし、リミニストリートは、これらの将来見通しに関する記述を将来のある時点で更 新することを選択する可能性がある一方で、法律で要求されていない限り、そのような義務を明示的に否認いたし ます。これらの将来見通しに関する記述は、本プレスリリース発表日後の時点におけるリミニストリートの評価を 表すものとして依拠されるべきではありません。

###

© 2022 Rimini Street, Inc. All rights reserved. Rimini Street は、米国およびその他の国における Rimini Street, Inc.の登録 商標です。Rimini Street、Rimini Street ロゴ、およびその組み合わせ、その他 TM の付いたマークは、Rimini Street, Inc.の商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産権を構成するものであり、別段の記載がない 限り、Rimini Street は、これらの商標保有者またはここに記載されているその他の企業と提携や協力関係にあるも のでも、またそれらを指示するものでもありません。

RIMINI STREET, INC.

Unaudited Condensed Consolidated Balance Sheets

(In thousands, except per share amounts)

ASSETS		ember 31, 2021	December 31, 2020		
Current assets:					
Cash and cash equivalents	\$	119,571	\$	87,575	
Restricted cash		419		334	
Accounts receivable, net of allowance of \$576 and \$723, respectively		135,447		117,937	
Deferred contract costs, current		14,985		13,918	
Prepaid expenses and other		16,340		13,456	
Total current assets		286,762		233,220	
Long-term assets:					
Property and equipment, net of accumulated depreciation and amortization of \$13,278 and \$10,985, respectively		4,435		4,820	
Operating lease right-of-use assets		12,722		17,521	
Deferred contract costs, noncurrent		21,524		21,027	
Deposits and other		1,786		1,476	
Deferred income taxes, net		64,033		1,871	
Total assets	\$	391,262	\$	279,935	
		<u> </u>			
LIABILITIES, REDEEMABLE PREFERRED STOCK AND STOCKHOLDEI Current liabilities:	KS DEF	ICH			
Current maturities of long-term debt	\$	3,664	\$	_	
Accounts payable		5,708		3,241	
Accrued compensation, benefits and commissions		36,558		38,026	
Other accrued liabilities		26,124		21,154	
Operating lease liabilities, current		4,227		3,940	
Deferred revenue, current		253,221		228,967	
Total current liabilities		329,502		295,328	
Long-term liabilities:					
Long-term debt, net of current maturities		79,655			
Deferred revenue, noncurrent		47,047		27,966	
Operating lease liabilities, noncurrent		12,511		15,993	
Accrued PIK dividends payable		_		1,193	
Liability for redeemable warrants		—		2,122	
Other long-term liabilities		2,933		2,539	
Total liabilities		471,648		345,141	
Redeemable Series A Preferred Stock:					
Authorized 180 shares; issued and outstanding no shares and 155 shares, respectively. Liquidation preference of \$, net of discount of \$ and \$154,911, net of discount of \$17,057, respectively		_		137,854	
Stockholders' deficit:					
Preferred Stock, \$0.0001 par value per share. Authorized 99,820 shares (excluding 180 shares of Series A Preferred Stock); no other series has been designated		_		_	
Common Stock, \$0.0001 par value. Authorized 1,000,000 shares; issued and outstanding 87,107 and 74,406 shares, respectively		9		8	
Additional paid-in capital		149,234		98,258	
Accumulated other comprehensive loss		(2,724)		(318)	
Accumulated deficit		(225,789)		(301,008)	
Treasury stock		(1,116)		_	
Total stockholders' deficit		(80,386)		(203,060)	

RIMINI STREET, INC.

Unaudited Condensed Consolidated Statements of Operations

(In thousands, except per share amounts)

	-	Three Mo	Ended	Year Ended							
	December 31,					31,					
		2021		2020		2021	_	2020			
Revenue	\$	99,279	\$	87,828	\$	374,430	\$	326,780			
Cost of revenue		34,657		33,584		136,464		126,211			
Gross profit		64,622		54,244		237,966		200,569			
Operating expenses:											
Sales and marketing		32,429		30,298		128,496		114,741			
General and administrative		15,444		14,063		64,172		52,222			
Impairment charges related to operating lease right-of-use assets		1,256		1,167		1,649		1,167			
Litigation costs and related recoveries:											
Litigation settlement expense		7,530				7,530					
Professional fees and other costs of litigation		2,327		4,246		16,457		13,493			
Insurance costs and recoveries, net		(7,111)				(7,111)		1,062			
Litigation costs and related recoveries, net		2,746		4,246		16,876		14,555			
Total operating expenses		51,875		49,774		211,193		182,685			
Operating income		12,747		4,470		26,773		17,884			
Non-operating income and (expenses):											
Interest expense		(812)		(42)		(1,550)		(77)			
Loss from change in fair value of redeemable warrants		(1,160)		(1,152)		(4,183)		(1,394)			
Other income (expenses), net		(720)		473		(1,605)		(258)			
Income before income taxes		10,055		3,749		19,435		16,155			
Income taxes		60,002		(1,242)		55,784		(4,569)			
Net income	\$	70,057	\$	2,507	\$	75,219	\$	11,586			
Net income (loss) attributable to common stockholders	\$	70,057	\$	(4,238)	\$	45,197	\$	(15,223)			
Net income (loss) per share attributable to common stockholders:											
Basic	\$	0.81	\$	(0.06)	\$	0.54	\$	(0.21)			
Diluted	\$	0.77	\$	(0.06)	\$	0.51	\$	(0.21)			
Weighted average number of shares of Common Stock outstanding:											
Basic		86,898		76,325	_	84,318		71,231			
Diluted		90.780		76.325	_	88.970		71.231			

page 7

RIMINI STREET, INC.

GAAP to Non-GAAP Reconciliations

(In thousands)

]	Three Months Ended				Year Ended				
	December 31				Decer					
		2021		2020		2021		2020		
Non-GAAP operating income reconciliation:										
Operating income	\$	12,747	\$	4,470	\$	26,773	\$	17,884		
Non-GAAP adjustments:										
Litigation costs and related recoveries, net		2,746		4,246		16,876		14,555		
Stock-based compensation expense		2,606		2,036		9,710		7,461		
Impairment charges related to operating lease right-of-use assets		1,256		1,167		1,649		1,167		
Non-GAAP operating income	\$	19,355	\$	11,919	\$	55,008	\$	41,067		
Non-GAAP net income reconciliation:										
Net income	\$	70,057	\$	2,507	\$	75,219	\$	11,586		
Non-GAAP adjustments:										
Litigation costs and related recoveries, net		2,746		4,246		16,876		14,555		
Loss on change in fair value of redeemable warrants		1,160		1,152		4,183		1,394		
Stock-based compensation expense		2,606		2,036		9,710		7,461		
Impairment charges related to operating lease right-of-use assets		1,256		1,167		1,649	_	1,167		
Non-GAAP net income	\$	77,825	\$	11,108	\$	107,637	\$	36,163		
Non-GAAP Adjusted EBITDA reconciliation:										
Net income	\$	70,057	\$	2,507	\$	75,219	\$	11,586		
Non-GAAP adjustments:										
Interest expense		812		42		1,550		77		
Income taxes		(60,002)		1,242		(55,784)		4,569		
Depreciation and amortization expense		632		493		2,404		1,813		
EBITDA		11,499		4,284	_	23,389		18,045		
Non-GAAP adjustments:										
Litigation costs and related recoveries, net		2,746		4,246		16,876		14,555		
Loss on change in fair value of redeemable warrants		1,160		1,152		4,183		1,394		
Stock-based compensation expense		2,606		2,036		9,710		7,461		
Impairment charges related to operating lease right-of-use assets		1,256		1,167		1,649		1,167		
Adjusted EBITDA	\$	19,267	\$	12,885	\$	55,807	\$	42,622		
Calculated Billings:										
Revenue	\$	99,279	\$	87,828	\$	374,430	\$	326,780		
Deferred revenue, current and noncurrent, end of the period		300,268		256,933		300,268		256,933		
Deferred revenue, current and noncurrent, beginning of the period		243,682		204,297		256,933		235,498		
Change in deferred revenue		56,586		52,636		43,335		21,435		
Calculated billings	\$	155,865	\$	140,464	\$	417,765	\$	348,215		

About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics

To provide investors and others with additional information regarding Rimini Street's results, we have disclosed the following non-GAAP financial measures and certain key metrics. We have described below Active Clients, Annualized Recurring Revenue and Revenue Retention Rate, each of which is a key operational metric for our business. In addition, we have disclosed the following non-GAAP financial measures: non-GAAP operating income, non-GAAP net income, EBITDA, adjusted EBITDA and Billings. Rimini Street has provided in the tables above a reconciliation of each non-GAAP financial measure used in this earnings release to the most directly comparable GAAP financial measure. Due to a valuation allowance for our deferred tax assets, there were no tax effects associated with any of our non-GAAP adjustments. These non-GAAP financial measures are also described below.

The primary purpose of using non-GAAP measures is to provide supplemental information that management believes may prove useful to investors and to enable investors to evaluate our results in the same way management does. We also present the non-GAAP financial measures because we believe they assist investors in comparing our performance across reporting periods on a consistent basis, as well as comparing our results against the results of other companies, by excluding items that we do not believe are indicative of our core operating performance. Specifically, management uses these non-GAAP measures as measures of operating performance; to prepare our annual operating budget; to allocate resources to enhance the financial performance of our business; to evaluate the effectiveness of our business strategies; to provide consistency and comparability with past financial performance; to facilitate a comparison of our results with those of other companies, many of which use similar non-GAAP financial measures to supplement their GAAP results; and in communications with our board of directors concerning our financial performance. Investors should be aware however, that not all companies define these non-GAAP measures consistently.

Billings represents the change in deferred revenue for the current period plus revenue for the current period.

Active Client is a distinct entity that purchases our services to support a specific product, including a company, an educational or government institution, or a business unit of a company. For example, we count as two separate active clients when support for two different products is being provided to the same entity. We believe that our ability to expand our active clients is an indicator of the growth of our business, the success of our sales and marketing activities, and the value that our services bring to our clients.

Annualized Recurring Revenue is the amount of subscription revenue recognized during a fiscal quarter and multiplied by four. This gives us an indication of the revenue that can be earned in the following 12-month period from our existing client base assuming no cancellations or price changes occur during that period. Subscription revenue excludes any non-recurring revenue, which has been insignificant to date.

Revenue Retention Rate is the actual subscription revenue (dollar-based) recognized over a 12-month period from customers that were clients on the day prior to the start of such 12-month period, divided by our Annual Recurring Revenue as of the day prior to the start of the 12-month period.

Non-GAAP Operating Income is operating income adjusted to exclude: litigation costs and related recoveries, net, stockbased compensation expense and impairment charge related to operating right-of-use assets. The exclusions are discussed in further detail below.

Non-GAAP Net Income is net income adjusted to exclude: litigation costs and related recoveries, net, loss on change in fair value of redeemable warrants, stock-based compensation expense and impairment charge related to operating right-of-use assets. These exclusions are discussed in further detail below.

Specifically, management is excluding the following items from its non-GAAP financial measures, as applicable, for the periods presented:

Litigation Costs and Related Recoveries, Net: Litigation costs and the associated insurance and appeal recoveries relate to outside costs of litigation activities. These costs and recoveries reflect the ongoing litigation we are involved with, and do not relate to the day-to-day operations or our core business of serving our clients.

Loss on Change in Fair Value of Redeemable Warrants: We have excluded the gains and losses on redeemable warrants related to the change in fair value of these instruments given the financial nature of this fair value requirement. We are not able to manage these amounts as part of our business operations nor are the costs core to serving our clients, and therefore we have excluded them.

Stock-Based Compensation Expense: Our compensation strategy includes the use of stock-based compensation to attract and retain employees. This strategy is principally aimed at aligning the employee interests with those of our stockholders and to achieve long-term employee retention, rather than to motivate or reward operational performance for any particular period. As a result, stock-based compensation expense varies for reasons that are generally unrelated to operational decisions and performance in any particular period.

Impairment Charges Related to Operating Lease Right-of-Use Assets: This relates to an impairment charge related to our leased assets for a portion of one of our locations as we no longer use the space.

EBITDA is net income adjusted to exclude: interest expense, income tax expense, and depreciation and amortization expense.

Adjusted EBITDA is EBITDA adjusted to exclude: litigation costs and related recoveries, net, gain (loss) on change in fair value of redeemable warrants, stock-based compensation expense and impairment charge related to operating right-of-use assets, as discussed above.